

Let's talk
together
more, more,
more!!

みんな、
もっと、もっと、もっと
話そうよ!!

語らいの杜、仙台。



令和8年度(令和7年実施) 【仙台市単独採用】
仙台市立学校教員募集案内

仙台市教育委員会

語らいの杜、仙台。

Sendai a forest of talk together

杜の都、仙台。この街は109万市民の交流する“語らい”の杜でもあると思うのです。人々の触れ合いが会話となり、何気ない表情や身振り、そうした静かな言動を通して互いに育まれる心と心の交流。その“語らい”が最も活発な場所、それが“学校”なのです。

あなたの個性と魅力を発揮し、仙台の子どもたちと楽しい“語らい”の花を咲かせませんか？そして教員となって、あなたの生きがいを見つけませんか？

語らいの杜、ここ仙台の地で。

Contents A (左開き)

語らいの杜、仙台とは…	2
羽生結弦さんメッセージ	3
特集 記憶に残る語らい	4
インタビュー (校種紹介)	
小学校教諭	8
中学校教諭	9
高等学校教諭	10
中等教育学校教諭	11
特別支援学校教諭	12
養護教諭	13
栄養教諭	14
“チーム学校”	15
選考概要	16

Contents B (右開き)

仙台市の学校情報	31
遠藤康さんインタビュー	30
5つの資質能力と目指す教師像	29
仙台市の新人教員研修	28
仙台市教育センターによる支援	27
様々な教員サポート・研修制度	26
杜の都の学校教育	25
特集“本音のお話 教師の現場”	23
働き方改革	21
ワークライフバランス	20
私たちの“推し”仙台	18

※P31~18は右開き



羽生結弦さんメッセージ



「どこまでわかるの？」

私は、小中高とこの仙台で過ごしました。この12年を振り返ると、喜び、悩み、苦しみなど多くの経験をしてきました。

そして、この経験には、いつも近くに友がいて、先生がいて、クラスがありました。

特に先生方には大変お世話になりました。優しい先生、厳しい先生、熱い先生、静かな先生、授業の上手な先生など、個性あふれる多くの先生方と出会うことができました。

今、私もスケート教室などで教えることがあります。自分の考えていること、思っていることを伝えることの難しさを感じています。こんな時、これまでご指導いただいた先生方に、どのように教えていただいたのかを思い出すことがあります。

小学校の授業の時、わからずに悩んでいると先生が「どこまでわかるかな?」「次はどうしたらいいかな?」と話しかけてくれました。

「どこがわからないの?」ではなく、「わかるのはどこまで?」なのです。当時は答えの導き方を教えてほしかったと思いますが、今考えると、「自分のできることはどこまでか」、そして、「次にどうすればいいのか」を自己分析する力と自主的に解決する力を育てていただいたのかと思っています。

今、一人一人がどのようにしたいのかを具体的に聞きながら、「教える」ではなく、その子がどのようにしたいのかを支援し、一緒に成長を楽しむことができたらと思っています。

ぜひ、先生を目指している皆さんには児童・生徒の心に寄り添い、仙台の子の成長のために、そして、皆さんにも仙台を楽しんでいただければと思います。よろしくお願いたします。

プロスケーター 羽生 結弦
(仙台市立七北田小学校・七北田中学校卒)



Memorable
conversations
with students.

記憶に残る
“語らい”

成長のきっかけは
“挑戦”という言葉の
体現化



土田先生は北京の日本人学校に3年間勤務しました。その貴重な経験を生かし、外国語活動の授業にも力を入れています。



土田 起之さん

富沢小学校 教諭/12年目
山形県新庄市出身
宮城教育大学卒

小学校3年生から6年生まで担任していた先生は、私にとって憧れの大人そのものでした。子どもに寄り添い、いつも優しく話を聞いてくださるところはもちろん、運動が得意で、早朝に野球の練習をしてから学校に来るところなど、運動を楽しんでいたことが印象的でした。

その先生との一番の思い出は、6年生の時の合唱コンクールです。お世辞にも先生は音楽が得意ではありません。それでも最後の合唱コンクールに、先生は指揮者としてではなく、ピアノの伴奏者として私たちの合唱を支えてくださいました。本番の前に震えていた先生の指先を今でも鮮明に覚えています。私たち6年2組の学級目標は、「挑戦」でした。得意ではないことにも挑戦

し、努力することの大切さを教えてくれた先生の思いに私たちも応えようと、学級が一致団結したこともよく覚えています。

また、先生は失敗を恐れて前へ進むことを諦めるのではなく、自分に自信を持って挑戦し続けることの大切さを教えてくださいました。更に、努力していれば、それを認め、手助けしてくれる人が現れること、努力や挑戦をしているからこそ、かけがえのない出会いに結び付くということを教えてくださいました。

振り返りますと、先生は私たちに挑戦という言葉の体現化することで、「挑戦することの大切さ」を教えてくださいましたのだと思います。

このような先生の教えは、私の教員人生

の指針です。急速に変化する社会の中で生きていく子どもたちを育てる教師こそ、常に学び続け、挑戦し続ける必要があると考えています。私自身が教師として挑戦し、成長する姿を示すことで、子どもたちも自ら考え、挑戦し、成長してほしいと思っています。

これまでの教員人生の中でも、挑戦することが新しい出会いを呼び、更に自身を成長させるきっかけとなったことが何度もありました。今後も、挑戦する意志と出会いへの感謝の気持ちを忘れずに、予測困難な新たな時代を生きる子どもたちのために尽力したいと考えています。

Memorable
conversations
with students.

記憶に残る
“語り”

ありのまま
そのままでいい



高橋先生は、すずめ踊りチームで篠笛奏者として活躍しています。青葉まつりなど地域の行事にも積極的に参加しています。



初任者の頃、校内には各教科や部活動、生徒指導など、それぞれの分野で素晴らしい先生方がたくさんいらっしゃいました。その中で、自分には特別な才能や特色も、何もないと思って悩んでいました。

ある日、職員室で先輩の先生に、何気なくそのことを相談したところ、「普通でいいのですよ。無理して頑張ろうとしなくていい、ありのままの、そのままの先生でいい。先生らしく生徒と接すればいいのだから、誰かのようになろうと考えずに自然体であればいい。何も悩むことはないですよ」とアドバイスしてくださったのです。私のことをしっかりと見てくださっていたのだと思います。その言葉を耳にした途端、肩の荷が下りたようで、とても気持ちが楽になった



高橋 佳奈子さん

将監中学校 教諭(理科) / 10年目

宮城県塩竈市出身
宮城教育大学卒

ように感じました。

もしかすると私自身、無意識のうちに理想の教師像というものを作り上げ、知らないうちにそれに捉われ過ぎていたのかも知れません。しかし、そうではなく、自分らしくあることの大切さを、その先生は気付かせてくれたのだと思います。

生徒にも、まずは人間同士の関係性を大切にして接することができるようになったと思います。例えば成績が良いとか運動が得意だとか、そうしたものが無い生徒の中には自信をなくしてしまう子もいます。そのようなときに生徒へ、「そうではないよ、あなたならではの良さ、らしさというものがあるよ」ということを親身になって伝えるようにしています。まさに、あの日先輩の先生

に言われたように。

これから生徒には目まぐるしく変化する世の中であって、いろいろなことに対応しなければならぬときでも、自分は自分であるという尺度や価値観を大切に柔軟に成長して欲しいと思っています。

今では、ありのままの姿で生徒に接することが、私の教育スタイルなのだと考えるようになりました。あの言葉から「ありのまま、そのままの自分」を大切に人と接する中で教師としての成長につながったと思えるからです。

「ありのままがいい。そのままがいい。」この言葉が、私を支えてくれた原点です。この言葉を大切にして、これからも自分らしく笑顔で生徒の幸せを願って頑張っていきたいと思っています。



子どもと一緒に成長できる
教師は素敵な仕事です。

渡部 綾香さん

連坊小路小学校 教諭/1年目

福島県相馬市出身

東北学院大学卒

“ちょこっと”
Moving forward

先生たちの生の声を
動画で紹介中！



小学校

子どもが大好きで、一緒に笑い合ったり、困難を乗り越えたりする中で自分も成長できるところに魅力を感じ、この仕事を選びました。中学生の時に小学校で職場体験をした際、子どもたちの輝く笑顔を見て、先生という仕事に憧れを抱いたことも理由の一つです。

大学では、仙台市の教育について学ぶ機会が多く、実際に市内の小学校で週一回、ボランティア活動をしました。このような経験から、数多く学びを得たこの街の教育に貢献し、恩返ししたいと考え、仙台市で教師となりました。



子どもたちが勉強する姿を間近で見ていると一日に何度も、喜びの瞬間に出会うことができます。子どもたちの「？」が「！」になった瞬間です。その度に教師としての喜びを実感します。

常に子どもたちから喜びをもらっているので、その喜びを子どもたちに返すことができるように心掛けています。そして、子どもたちの目線に立ち、分かりやすい授業を心掛け、勉強やスポーツを通して学校生活を楽しくしてもらえよう努力したいと思います。

初めは不安な気持ちや分からないこともあると思いますが、教師という仕事は素敵な仕事です。仙台の子どもたちのために一緒に頑張りましょう。



私が教員を目指したきっかけは高校1年生の時に会った英語の先生の影響です。私は3歳の頃から英会話教室に通い、英語が得意でしたが、君の英語は感覚的なもので、実力ではないと指摘されました。先生は生きた英語を教えてください、お陰で英語を学ぶことの真の面白さに気づき、自分も英語を教えたいと思うようになりました。

仙台市で教員になろうと思ったのは、仙台に住んでいたときに、家の前にある小学校の先生や子どもたちの姿がとても素敵だったからです。

学校では、授業以外でも教員としてのやりがいを感じるものがたくさんあります。現在、私は生徒会を担当していますが、最初は

教師の指示を待っていた生徒に「先生の生徒会ではなく、君たちの生徒会なんだよ」と常に声掛けし続けたことで、子どもたちが率先して考え、学校をより良くするために行動するようになりました。そして、全校生徒から信頼される良きリーダーへと成長しました。

そのような生徒の姿を目にし、恩師の言葉「生徒は教師を映す鏡」を思い出しました。この言葉を大切に先輩や同僚、生徒から学ぼうとする姿勢を大切に成長していきたいと思っています。そして、これからも生徒のために頑張っていきたいと思っています。

生徒のために自然な気持ちで共に頑張りましょう。



中学校

「生徒は教師を映す鏡」

学ぼうとする姿勢を大切に

堀越 匠さん

田子中学校 教諭(英語)/3年目

山形県長井市出身

神田外語大学卒

“ちょこっと”
Moving forward

先生たちの生の声を
動画で紹介中！





数学の楽しさを伝えたい 仙台自分づくり教育も魅力

藤田 茉那さん

仙台大志高等学校 教諭(数学・情報) / 2年目
神奈川県厚木市出身
日本大学卒

“ちょこっと”
Moving forward

先生たちの生の声を
動画で紹介中!



高等学校



親身になって私の成長を支えてくださった中学時代の担任の先生への憧れがありました。また、高校時代の経験から、部活動を通して生徒たちの社会性や人間性を成長させたいと思い、教員を目指しました。

私は、仙台高校のバスケットボール部に入部しましたが、そのレベルは異次元で、実力の無さを実感しました。そのような中、顧問の先生には、いつも熱心にアドバイスしていただき、様々な貴重な経験をすることができました。そうした経験から仙台市の教育に恩返しをしたいと考えるようになり、仙台市を希望しました。

人のことを気遣えるようになったり、礼儀作法も含め、リーダーシップをとれるようになったりした生徒の姿を目にした時、やりがいを感じます。生徒と常にコミュニケーションをとり、信頼関係を築くことができるように心掛けています。その結果として、生徒たちが社会人になった時、誰からも信頼されるような人間になってほしいと思います。

現在は担任を務めており、毎日が充実しています。もちろん大変なこともあります。生徒たちとの会話の中で、彼らの本音が聞けるなど、毎日楽しいこともたくさんあります。ぜひ、仙台市の教員を目指してください。



数ある教科の中でも特に数学は堅苦しく、難しいと思われていますが、少し興味をもつと実はとても楽しい教科です。それを伝えたくて教員になりました。例えば、暮らしの中には確率を使う場面がたくさんあり、生徒が数学を身近に感じることができると思います。

仙台市で教員になろうと思ったきっかけは祖父母が在住しており、子どもの頃から身近な街だったことと、「仙台自分づくり教育」に魅力を感じていたことです。また、採用前には「仙台市教員プレゼミナール」に参加し、先輩教員や同期の先生方と交流でき、とても



安心できました。

先日、昨年度卒業した生徒から、私への感謝と激励の手紙が学校に届きました。生徒の人生のプラス要素の一つと思えたこと、また、授業が楽しかったという言葉は、楽しい数学を目指す私にとってはとてもうれしいものでした。教職は生徒の人生に大きな影響を与える仕事だと思います。これからも生徒との一つ一つの「かかわり」を大切にしていきたいと考えます。

生徒の成長を実感できることにやりがいを感じながら、充実して働いています。仙台の方は皆さん温かいですよ。ぜひ、一緒に働きましょう。



中等教育学校

部活動を通して社会性や 人間性を成長させたい

大内 翼さん

仙台青陵中等教育学校 教諭(数学・情報)
3年目 / 宮城県名取市出身
北海道教育大学卒

“ちょこっと”
Moving forward

先生たちの生の声を
動画で紹介中!





自立するための基礎を育み 子どもたちを輝かせる仕事

相場 啓伍さん

鶴谷特別支援学校 教諭/2年目
秋田県秋田市出身
東北福祉大学卒

“ちょこっと”
Moving forward

先生たちの生の声を
動画で紹介中！



特別支援学校

中学生の時に会った担任の先生の影響で教師になろうと思いました。先生は勉強はもちろん、進路やその他の悩みでも頼りになる存在でした。もともとは小学校希望でしたが、秋田市で特別支援学校の教育実習を経験し、障がいの有無にかかわらず、子どもたちに自立して生きていくことの基礎を教え、育てることに魅力を感じ、特別支援学校を希望しました。

大学時代の4年間を仙台で過ごし、出会った仲間も多く、緑豊かな街で子どもたちと一緒に成長できればと考え、仙台市を希望しました。



自分が考えた支援方法や教材・教具で、できなかったことができるようになった子どもたちの姿を間近に目にした時に、教師としての充実感、やりがいを感じます。この仕事は障がいのある子どもたちを輝かせる大切な仕事と考えています。

今後、特別支援学校から小学校へ異動となった場合にもここで学んだことを忘れず、一人一人に寄り添った教育を続けていきたいと考えます。

最初は目まぐるしく過ぎ、分からないことも多く、不安になるかもしれませんが、学校には様々なことを教えてくださり、頼りになる先輩が大勢います。ぜひ、挑戦してください。



幼い頃から小さい子の面倒を見ることが好きで、子どもに関わる仕事に就きたいと考えていました。子どもの頃から保健室という特別な空間と、そこで働く温かく、優しい保健室の先生に漠然とした憧れを持っていました。大学で養護教諭養成課程に進み、そこでの仲間との出会いや学びを通して養護教諭になろうと考え、今に至ります。

大学卒業後、仙台市の育児休業代替任期付養護教諭に採用されました。任期終了後も代替養護教諭として勤め、素晴らしい先輩や子どもたちがいる仙台市で働き続けたいと思い、採用試験に挑戦し続けました。また、仙台

市は異動が市内のみのため、人生設計を考えやすいことも魅力の一つです。

悩みを抱えている生徒の話聞き、寄り添うことで、生徒が自分の力で一歩前へ踏み出す姿を見ることができた時に、やりがいを実感します。生徒の成長に関われることはうれしく、これからも生徒一人一人と向き合い、彼らに心の処方箋を届け、一緒に成長できればと思います。

勉強や試験がつらい時があるかも知れませんが、諦めずに挑戦していただきたいです。たくさんの子どもたちが皆さんを待っていますよ。



養護教諭

保健室という特別な空間で 心の処方箋を届けたい

山口 穂香さん

七北田中学校 養護教諭/1年目
秋田県大館市出身
弘前大学卒

“ちょこっと”
Moving forward

先生たちの生の声を
動画で紹介中！





学校給食を通して食育と
チャレンジ精神を育みたい

石田 凧早さん
川平小学校 栄養教諭/1年目
宮城県富谷市出身
仙台白百合女子大学卒

“ちょっと”
Moving forward

先生たちの生の声を
動画で紹介中！



栄養教諭

もともとホテルのビュッフェレストランで調理師として働いていたのですが、ある時、子どもが選んだ料理を目にすると野菜が少なく、茶系の料理が多いことがとても気になりました。栄養バランスを考えて、子どもの食育の必要性を深く実感したのです。そこで栄養教諭免許を取得するために大学に入り直し、今に至っています。

仙台市はこれまで学校給食で食中毒を出したことが一度もないと聞きました。子どもたちの食の安全を第一に考え、なおかつ魅力ある美味しい給食を提供している姿勢に魅力を感じ、仙台市の教員採用試験を受験しました。



食育の授業の一環として、給食時間中には校内放送で栄養指導を行い、その後に各教室を回ります。子どもたちからの声、反応がダイレクトに分かり、その正直な声がやる気につながり、充実感も覚えます。今後は子どもたちが苦手とする食材であったとしても、少しずつ一口だけでも食べてみようというチャレンジできるメニューを考えたいと思っています。

栄養教諭の採用試験は確かに狭き門ですが、給食を通して子どもたちの成長をどのように支えていけるのか、その意志、ビジョンが明確であれば皆さんの想いは伝わります。ぜひ、挑戦してください。

“チーム学校”

We are One Team

多様な専門性を持つ教職員たちが互いに連携・役割分担し、様々な課題を解決するため力を合わせています。仙台市の学校には、一人で悩まず助けを得られる環境があります。この他にも、スクールカウンセラーなど様々な教職員の専門的な力を借りて諸問題を解決していきます。

田子中学校の「チーム学校」



先生をめざす皆様へ!!

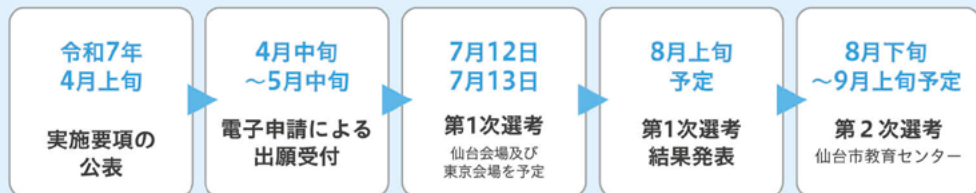
仙台市は教員一人ひとりの個性を生かした“人づくり”、“学校づくり”を応援しています。「期待もあるけど、不安も…」といった思いを抱え、一人で悩んでいませんか？

大丈夫です！学校は、それぞれの先生方が、各自の役割を担い、皆が力を合わせ、協力し、励まし合って子どもたちを輝かせていくOne Team、「**チーム学校**」なのです。

困った時は一人で抱え込まずに皆で解決し、うれしい時は皆で喜びを倍増させましょう！

仙台市立学校教員採用選考の概要

■採用へのステップ



■採用実績 (令和7年度採用候補者名簿登載者数)

小学校教諭	中学校教諭 ^{※1}	中学校・高等学校教諭 ^{※2}	高等学校教諭 ^{※3}	養護教諭	栄養教諭A・B	合計
139	23	70	8	9	2	251

※1 中学校の教科別内訳

社会	理科	技術
11	10	2

※2 中学校・高等学校の教科別内訳

国語	数学	英語	音楽	美術	保健体育	家庭
14	15	16	8	2	13	2

※3 高等学校の教科別内訳

地理歴史	工業	商業
3	4	1

【受験年度内採用について】

採用候補者名簿に登載された仙台市立学校講師や社会人経験者を年度内に教諭として任用するなど、4月1日を待たずに正規採用する場合があります。

中学校・高等学校教諭は、原則として中学校教諭としての任用となります。ただし、本人の希望や教員免許状の所有状況を考慮して、高等学校・中等教育学校教諭として任用する場合があります。また、採用後の人事異動において、校種間の異動を行うことがあります。

■加点措置について (令和6年度実施採用選考の例)

仙台市では、特別支援教育及び外国語(英語)教育に関する高い専門性を有する教員や、複数の教科の教員免許状を有する教員の採用を拡大するために、一定の条件(教員免許状や英語資格などの所持)を満たす方の第1次選考の得点に対して、出願時の申請により加点措置を実施しています。

全名簿登載者の22.7%が特別支援に係る加点を受けています。また、小学校名簿登載者の33.1%、中・高外国語(英語)名簿登載者の31.3%が加点を受けています。

令和5年度実施の採用選考から実施された複数免許加点については、対象校種教科の名簿登載者の13.9%が加点を受けています。

■選考内容 (令和6年度実施採用選考の例)

第1次選考

- 筆記試験1(専門)
- 筆記試験2(教養)
- 実技試験

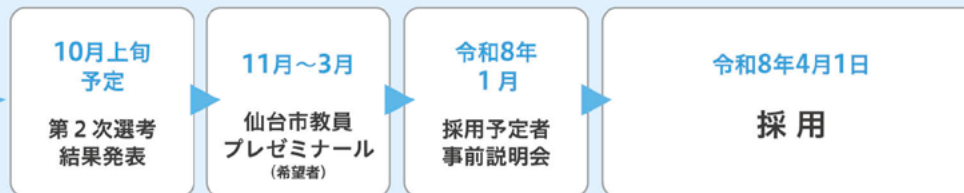
第2次選考

- 適性検査(オンライン)
- 個人面接1
- 集団討論
- 個人面接2

第1次選考【筆記試験】の問題、正答・配点は「仙台市市政情報センター(仙台市役所本庁舎)」で公開しています。閲覧(無料)及びコピー(有料)が可能です。

(仙台市単独採用)

給与負担などの権限が宮城県から仙台市に移譲されたことを受け、平成30年度採用(平成29年度実施)より仙台市が単独で採用選考を実施しています。第1次選考の筆記試験は宮城県と同日になっているため、出願の際はご注意ください。



■待遇・福利厚生

初任給

令和6年4月1日現在

	小・中学校	高等学校、中等教育学校、特別支援学校
大学院(修士)修了	268,788円	268,898円
大学卒	247,332円	247,332円
短大卒	227,510円	224,433円

・上記の額は給料・教職調整額・地域手当・義務教育等教員特別手当を含みます。(給与改定により変更となる場合があります)
・職歴がある場合には、この初任給に一定の基準による加算があります。
・このほかに通勤手当・住居手当・扶養手当・期末勤勉手当等がそれぞれの要件により支給されます。

福利厚生

採用と同時に公立学校共済組合員となり、健康保険・厚生年金に加入するほか、給付事業(病気、災害、出産などの給付金)・貸付事業(一般、教育、住宅、結婚などの貸付)・健診事業(人間ドックや各種がん検診受診)などを利用できます。その他、健康づくりのためのセミナーなど各種事業があります。

勤務条件

- 勤務時間: 1週間につき38時間45分
- 休日: 土曜・日曜、祝日、年末年始(12月29日～1月3日)
- 休暇: 年次有給休暇(年間20日間)、病気休暇、特別休暇、家庭支援休暇・育児休業・介護部分休業など



最新の情報を広く発信中
仙台市立学校教員採用情報 X(旧Twitter)
https://x.com/kyousai_sendai



「仙台市教員採用」で検索!

仙台市教員採用 検索

お問い合わせ

仙台市教育局 教育人事部 教職員課

電話:022-214-8873

〒980-0011 仙台市青葉区上杉一丁目5番12号 上杉分庁舎14階

電子メール:kyousai_sendai@city.sendai.jp

出願に関する情報は「仙台市立学校教員採用情報」webページを参照

https://www.city.sendai.jp/kyoshokuinnyo/kyousai_sendai.html



採用情報webページ